

# 市民が主役の まちづくり予算 平成20年度

一般会計198億円（前年比12億5千万円増）

## 救急医療の充実にも配慮した教育・福祉重視の予算編成

好調が続く三重県北勢地域の一角を占める、元気ないなべ市を反映させた当初予算。

増加の主な理由は、学校整備事業、児童福祉施設建設事業や高金利の借金の早期返済などです。平成18年度にスタートした総合計画「新しいいなべいききプラン」を着実に実行する予算として、施策の実現に向け重点的に取り組むとともに、平成19年度に策定された「いなべ市行政改革大綱」に基づき行財政改革をさらに推進します。

### 歳出

投資的経費は、員弁西小学校、丹生川保育園、山郷保育所などの施設更新を行うことから、前年比29.1%増の34億円としています。また、福祉・医療・保健・教育が協働し、児童の発達支援をする「チャイルドサポート事業」、市民が安心して24時間医療を受診できる体制を維持するための「医療従事者緊急雇用対策事業」など、教育と福祉の充実を優先した予算としています。

#### ●義務的経費 (人件費2.2%減 扶助費0.6%増 公債費9.0%増)

人件費、扶助費（生活保護などの各種福祉施策に係る経費）および公債費（借金返済のための経費）は義務的経費といい、支出が義務付けられている経費です。

#### ●投資的経費（普通建設事業費29.1%増）

普通建設事業費（道路、河川および農道等の改良、小中学校等の建設など公共事業に要する経費）は投資的経費といい、道路や公共施設など社会資本として将来に残るものに支出される経費です。

#### ●その他の経費（物件費0.8%増 繰出金15.2%増）

物件費（賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料等）は消費的経費といい、将来に形を残さない性質の経費です。繰出金は、一般会計と特別会計等の間で支出される経費です。

